

県内景気動向調査(2024年4-6月実績、7-9月見通し) — 県内景気は拡大に一服感が見られる —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:湖城誠一郎)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

2024年4-6月期の県内企業の景況判断 BSI は 2.5 で若干の「上昇」超となった。急激な物価上昇局面で、個人消費への影響や企業における利益率の低下が見られることから、「**県内景気は拡大に一服感が見られる**」。

一方、7-9月期の景況見通し BSI は 24.4 で「上昇」超。観光繁忙期への期待の強さが現れるも、物価高騰や人手不足、2024年問題、国内外における地政学リスクなどさまざまな景気変動要因があり、不確実性の高い状況が続くとみられる。

【業種別概要】

■ 観光関連 [分散化と仕入れ価格上昇により環境厳しい]

- 景況判断 BSI は-9.8 と、BSI の実績値としては 2022 年 1-3 月期以来の「下降」超。市場は回復途上にあるものの、客の分散化や仕入れ価格上昇による収支悪化、更には前年に実施されていた旅行支援からの反動もあり、業績を落とした企業が多いとみられる。

■ 建設業 [コスト高で利益確保に苦慮]

- 4-6 月期の建設業の景況判断 BSI は-4.1 となり、2022 年 7-9 月期以来の「下降」超となった。人手不足に伴う受注数の「頭打ち」感と建築資材・人件費の高騰が相まって、「下降」超に転じたとみられる。

■ 卸売・小売業 [家計の消費減退懸念]

- 景況判断 BSI は-4.8 と 2 カ月連続で「下降」超。仕入れ価格が高止まりし、価格転嫁が進む状況。ただ、売上、経常利益とも「下降」超で、価格転嫁で消費マインドが冷え込んでいることも考えられる。

■ 飲食サービス業 [顕著な仕入れ価格高騰で経営環境厳しく]

- 景況判断 BSI は-14.3 で「下降」超。売上高、経常利益ともに「下降」超となった。円安などの影響もあり、原材料等の仕入れ価格 BSI が 90.5 と、他業種よりも突出して高く、仕入れ価格の高騰が業況に大きく影響を与えているようだ

【雇用】

■ 従業員数 [人手不足感、続く]

- 従業員 BSI は 41.9 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が「不足」超となっている。とりわけ、飲食サービス業、製造業、情報通信業、建設業、医療・福祉、その他のサービス業で「不足」超幅が大きくなっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

I 実績と見通し

- 実績(2024年4-6月期)
 - 全体の景況判断 BSI(実績)は、2.5 で「上昇」超
- 見通し(2024年7-9月期)
 - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、24.4 で「上昇」超

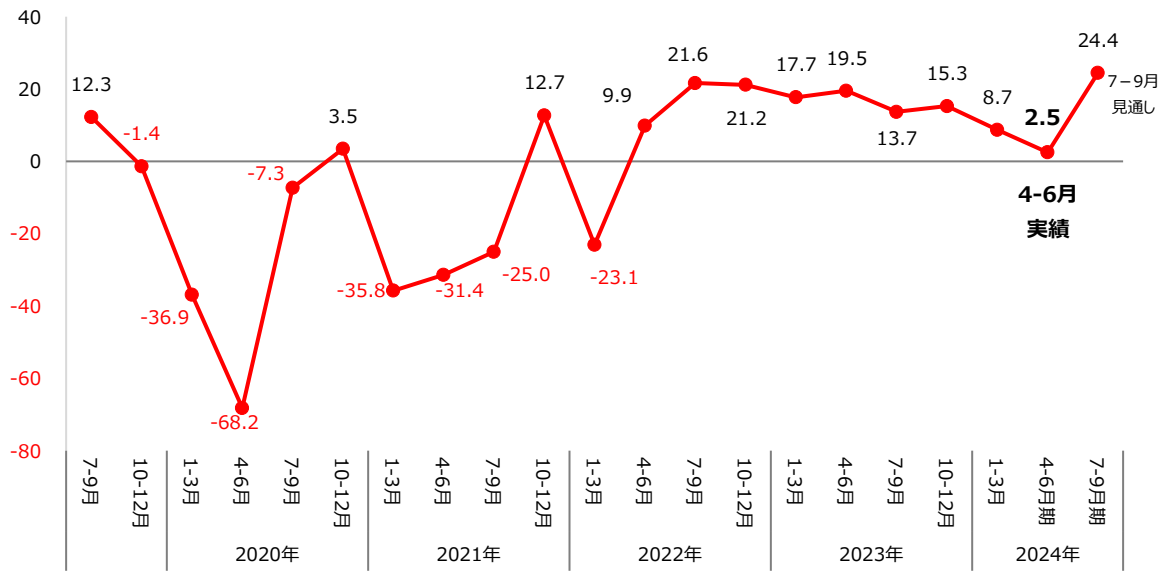
■ 主要業種別結果

- 実績(2024年4-6月期)
 - 「上昇」超は、その他のサービス業(19.8)、情報通信業(16.7)、不動産業等(11.8)、医療・福祉(5.0)、製造業は0.0となっている。
 - 「下降」超は、飲食サービス業(-14.3)、旅行・宿泊業(-9.8)、卸売・小売業(-4.8)、建設業(-4.1)となっている。
- 見通し(2024年7-9月期)
 - 「上昇」超は、旅行・宿泊業(61.0)、飲食サービス業(33.3)、卸売・小売業(28.6)、その他のサービス業(24.7)、情報通信業(22.2)、不動産業等(17.6)、製造業(16.2)、建設業(10.8)、医療・福祉(10.0)となっている。
 - 「下降」超はなかった。

■ 企業の景況判断BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
全業種BSI	21.6	21.2	17.7	19.5	13.7	15.3	8.7	11.9	2.5	24.4
建設業	-1.5	3.1	10.9	1.4	3.1	30.4	10.4	3.0	-4.1	10.8
製造業	20.0	42.1	5.6	9.5	-7.1	17.5	-6.5	21.7	0.0	16.2
情報通信業	-5.0	21.1	31.6	16.7	0.0	0.0	46.2	15.4	16.7	22.2
卸売・小売業	28.0	4.1	2.8	21.5	29.6	16.7	-3.0	10.4	-4.8	28.6
不動産業等	14.3	-3.6	27.8	38.2	24.0	12.1	22.2	7.4	11.8	17.6
旅行・宿泊業	73.5	51.4	36.8	31.0	57.7	0.0	20.0	0.0	-9.8	61.0
飲食サービス業	33.3	42.9	52.9	25.0	50.0	6.3	17.4	30.4	-14.3	33.3
医療・福祉	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	-29.4	0.0	0.0	16.7	5.0	10.0
その他のサービス業	29.5	34.3	26.0	38.5	11.8	19.7	11.3	12.5	19.8	24.7
資本金別										
1000万円未満	19.3	12.4	8.2	8.7	10.8	14.4	-1.7	9.4	6.1	23.5
1000~5000万円未満	21.7	25.4	17.4	19.6	10.1	14.3	14.4	7.8	-2.2	22.4
5000万~1億円未満	27.3	35.4	17.5	30.0	25.6	19.2	12.5	20.0	15.6	40.0
1億円以上	30.0	25.0	40.0	33.3	26.1	25.0	8.7	21.7	0.0	12.5
従業員数別										
10人未満	8.7	11.3	12.0	26.2	9.0	9.3	7.5	10.4	7.6	15.1
10~19人	34.8	29.5	16.1	10.0	4.2	18.3	11.3	-1.4	-11.3	18.8
20~49人	23.6	21.7	4.3	12.8	9.6	12.1	1.9	11.4	2.1	32.3
50~99人	11.1	24.2	28.9	19.6	31.8	27.8	4.5	27.3	4.4	40.0
100人以上	30.5	36.4	40.0	37.3	22.0	20.4	40.0	25.0	5.3	24.6
地域別										
本島北部地区	5.9	19.4	8.3	22.2	28.0	10.3	17.1	-2.9	-33.3	20.5
本島中部地区	16.7	15.6	10.7	9.1	13.8	17.1	8.8	13.1	5.9	23.7
本島南部地区	15.9	22.4	18.3	13.8	15.5	20.9	11.5	11.5	12.7	19.0
那覇地区	30.8	30.9	27.3	28.2	10.2	16.7	7.7	12.5	-7.3	22.9
離島地区	45.5	17.6	30.3	40.5	9.4	-2.9	0.0	19.5	36.8	44.7

■ BSI 推移



2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

観光関連 [客の分散化と仕入れ価格上昇により環境厳しい]

4-6月期の旅行・宿泊業の景況判断 BSI は-9.8 と、BSI の実績値としては 2022 年 1-3 月期以来の「下降」超となった。市場は回復途上にあるものの、客の分散化や仕入れ価格上昇による収支悪化、更には前年に実施されていた旅行支援からの反動もあり、業績を落とした企業が多いとみられる。

観光市場を見ると、沖縄県への入域客数は 5 月まで 30 カ月連続の前年比増で、市場は全体的に回復している。内訳では、国内客数はコロナ禍前の水準近くまで回復しているものの、前年同月比で微減が続くなど、停滞感が見られる。入域外国客数は、コロナ禍前の半数強だが、前年比増が継続しており、回復途上にある。

経営環境の面では、仕入れ価格の上昇を受け価格転嫁が進んでいるとみられる中、今期の経常利益は-19.5 と顕著な「下降」超を示した。十分な価格転嫁が行われておらず、利益確保が困難になっている様子が示唆される。また、人手不足の状況も継続している。

ホテル等においては引き続き供給が多い状況で、特に那覇エリアでは集客に難しさがあるようだ。また、昨年と違い旅行支援が実施されていないことや物価高の影響もあり、消費者の低価格志向も強まっているとみられる。ヒアリングでは「昨年は旅行支援があつて、やや高めのホテルがよく売れた。現在、埋まりやすいのは、リーズナブルな価格帯のホテルか、ブランド志向にかなった上位クラスホテルだ。中間価格帯のホテルは値ごろ感が無いのか、かなり苦戦している」との声が聞かれた。

4-6 月期結果が低迷した一方、7-9 月期の景況見通しは 61.0 と大幅な「上昇」超で、観光繁忙期時期への期待の強さが見て取れる。ただし、仕入れ価格の高止まりが続く見通しで、また、客の分散化による競争激化も予測されることから、厳しい経営環境が継続すると推察される。

建設業 [コスト高で利益確保に苦慮、人手不足で受注、頭打ちに]

4-6月期の建設業の景況判断 BSI は-4.1 となり、2022年1-3月期以来の「下降」超となった。人手不足に伴う受注数の「頭打ち」感と建築資材・人件費の高騰が相まって、「下降」超に転じたとみられる。

商品・サービスの販売価格が 13.5 の「上昇」超だった一方で、原材料等の仕入れ価格は 58.1 と大幅な「上昇」超、売上高 0.0 に対して経常利益は-20.3 に陥っている。仕入れ価格の上昇を、受注額に十分には転嫁しきれず、従前のような利益確保が難しくなっている状況がうかがえる。

県内の着工状況を見ると、24年3月-5月の着工建築物工事費予定額は前年同期の1.5倍に達している。居住用は微増にとどまっているものの、非居住用は、低調だった前年同期の反動増もあり、2.2倍に増加している。公共工事の24年3月-5月は前年同期の96.0%と微減で推移している。

県内建設業者のヒアリングからは「資材価格が高騰しているが、民間工事では受注後の価格転嫁(変更)は困難だ。人手不足も深刻で、引き合いがあっても断わらざるをえない状況だ」「大手は好調だが、アパート建設の減少などで小規模事業者は厳しくなっている。今後、二極化がさらに進む可能性がある」などの声が聞かれた。

従業員数の BSI は 50.0 と大幅な「不足」超だった。大手でも「高校新卒生の採用ゼロ」という事態も生じていて、人手不足が引き続き、業界最大の課題であり続けそうだ。

7-9月期は 10.8 と「上昇」超を見通す。住宅ローンやアパートローンの金利変動によって、住宅やアパートの建設意欲にも影響が懸念されることから、住宅建設を手掛ける事業者は動向を注視している。

卸売・小売業 [2期連続の「下降」超 家計の消費減退懸念]

4-6月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は-4.8 と2カ月連続で「下降」超となった。

仕入れ価格 BSI が 61.9 と高止まりし、商品・サービスの販売価格も 38.1 と、価格転嫁が進む状況が見られる。ただ、売上、経常利益とも「下降」超であり、価格転嫁でコスト高をカバーできていないばかりか、消費マインドが冷え込み、売上まで厳しくなっていることも考えられる。こうした中、大型流通関連業者からは、「今後もさらなる値上げが避けられない状況で、来店頻度や買上げ点数の低下が懸念される」と、一層の消費減退を懸念する声が聞かれた。

7-9月期の見通しは 28.6 で「上昇」超。観光の繁忙期に伴い、観光客増加による売上増加への寄与が期待されている。

飲食サービス業 [顕著な仕入れ価格高騰で経営環境厳しく]

4-6月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は-14.3 で「下降」超。売上高、経常利益ともに「下降」超となった。円安などの影響もあり、原材料等の仕入れ価格 BSI が 90.5 と、他業種よりも突出して高く、仕入れ価格の高騰が業況に大きく影響を与えているようだ。

7-9月期の見通しは 33.3 で「上昇」超。観光繁忙期もあり、県外市場、海外市場が改善すると見通す。ただ、仕入れ価格も引き続き高水準になる見通しで、厳しい経営環境が続くと推察される。

製造業 [利益率、県内需要が悪化]

4-6月期の製造業の景況判断 BSI は 0.0。売上が 0.0 で、経常利益が-18.9 と、利益の減少が見られる。市場を見ると、県内需要 BSI が-13.5 と「下降」超で、仕入れ価格が上昇する中での価格転嫁実施などで、県民消費がやや減退した可能性がある。

7-9月期の見通しは 16.2 で「上昇」超。観光繁忙期もあり、観光客など県外需要が大きく改善する見通しとなっている。

雇用 [人手不足感、続く]

【従業員】

4-6月期の従業員 BSI は 41.9 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が「不足」超となっている。とりわけ、飲食サービス業、製造業、情報通信業、建設業、医療・福祉、その他のサービス業で「不足」超幅が大きくなっている。

3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下の通り。

調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた 16 企業を除いた 1984 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2024年6月4日に調査票を発送し、6月24日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:401 通(有効回答率:20.2%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

(2) 調査結果

<回答企業属性>

回答企業総数は401社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	132	32.9
2	1000万円-5000万円未満	183	45.6
3	5000万円-1億円未満	45	11.2
4	1億円以上	24	6.0
	無回答	17	4.2
	全体	401	100.0

【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	119	29.7
2	10-19人	80	20.0
3	20-49人	96	23.9
4	50-99人	45	11.2
5	100人以上	57	14.2
	無回答	4	1.0
	全体	401	100.0

【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	312	77.8
2	県外売上50%以上	76	19.0
3	海外売上20%以上	29	7.2

【業種】

	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	0	0.0
2	建設業	74	18.5
3	製造業	37	9.2
4	情報通信業	18	4.5
5	卸売・小売業	63	15.7
6	不動産業	34	8.5
7	旅行・宿泊業	41	10.2
8	飲食サービス業	21	5.2
9	医療、福祉	20	5.0
10	その他のサービス業	81	20.2
11	その他	9	2.2
	無回答	3	0.7
	全体	401	100.0

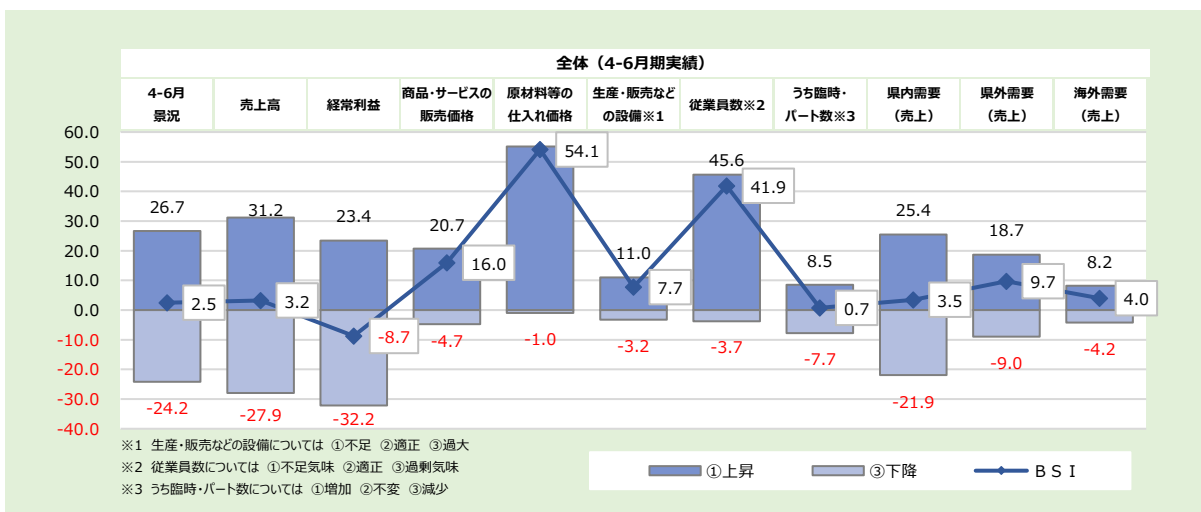
【地域】

	選択肢	n	%
1	北部	39	9.7
2	中部	152	37.9
3	南部	63	15.7
4	那覇	109	27.2
5	離島	38	9.5
	無回答	0	0.0
	全体	401	100.0

【全体】実績 12.5、見通し 124.4

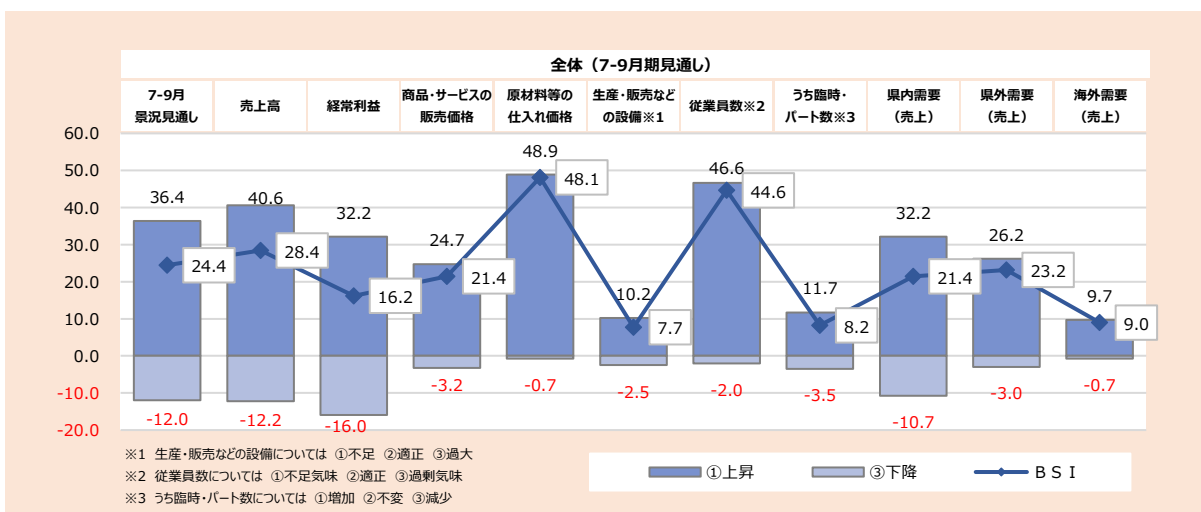
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の景況 BSI は 2.5 で若干の「上昇」超。売上高は若干の「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

- 7-9月期の景況見通しは 24.4 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【景況実績の判断要因】

■ 2024年4-6月期の景況判断要因

- 4-6月期の景況について「上昇」とした107社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(74.8%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(40.2%)、「海外需要の動向」(15.9%)、「販売価格の動向」(15.0%)が続いた。

2024年4-6月期景況の上昇要因

景況判断要因 (上昇)	回答数 (n=107)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	80	74.8
県外需要 (売上) の動向	43	40.2
海外需要 (売上) の動向	17	15.9
販売価格の動向	16	15.0
仕入れ価格の動向	3	2.8
仕入れ以外のコストの動向	1	0.9
資金繰り・資金調達の動向	2	1.9
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.9
為替レートの動向	1	0.9
その他	2	1.9
無回答	0	0.0

- 「下降」とした97社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(71.1%)が最も多く、「仕入れ価格の動向」(45.4%)、「県外需要の動向」(27.8%)、「仕入れ以外のコストの動向」(26.8%)、「販売価格の動向」(20.6%)が続いた。

2024年4-6月期景況の下降要因

景況判断要因 (下降)	回答数 (n=97)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	69	71.1
県外需要 (売上) の動向	27	27.8
海外需要 (売上) の動向	9	9.3
販売価格の動向	20	20.6
仕入れ価格の動向	44	45.4
仕入れ以外のコストの動向	26	26.8
資金繰り・資金調達の動向	12	12.4
株式・不動産等の資産価格の動向	2	2.1
為替レートの動向	8	8.2
その他	12	12.4
無回答	0	0.0

【景況見通しの判断要因】

■ 2024年7-9月期の景況見通し判断要因

- 7-9月期の見通しを「上昇」とした146社における上昇要因は、「県内需要の動向」(73.3%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(64.9%)、「販売価格の動向」(32.0%)、「海外需要の動向」(28.9%)が続いた。

7-9月期景況の見通し：上昇要因

景況見通し判断要因（上昇）	回答数 (n=146)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	107	73.3
県外需要（売上）の動向	63	64.9
海外需要（売上）の動向	28	28.9
販売価格の動向	31	32.0
仕入れ価格の動向	6	6.2
仕入れ以外のコストの動向	7	7.2
資金繰り・資金調達の動向	2	2.1
株式・不動産等の資産価格の動向	3	3.1
為替レートの動向	3	3.1
その他	6	6.2
無回答	3	3.1

- 「下降」とした48社における下降要因は、「県内需要の動向」が58.3%で最も多く、次いで「仕入れ価格の動向」(43.8%)、「仕入れ以外のコストの動向」(33.3%)、「県外需要の動向」(27.1%)が続いた。

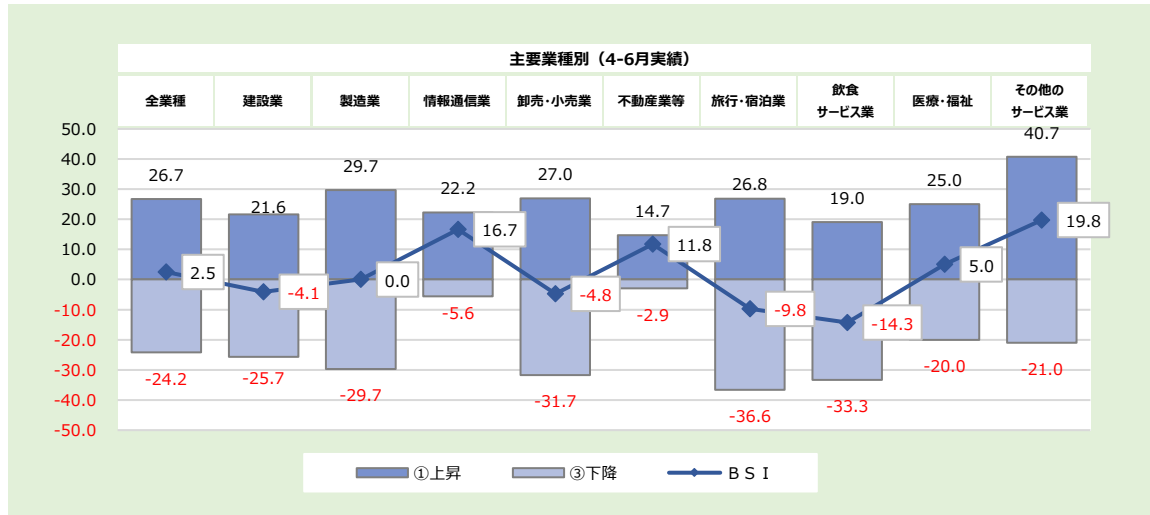
7-9月期景況の見通し：下降要因

景況見通し判断要因（下降）	回答数 (n=48)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	28	58.3
県外需要（売上）の動向	13	27.1
海外需要（売上）の動向	4	8.3
販売価格の動向	8	16.7
仕入れ価格の動向	21	43.8
仕入れ以外のコストの動向	16	33.3
資金繰り・資金調達の動向	9	18.8
株式・不動産等の資産価格の動向	2	4.2
為替レートの動向	7	14.6
その他	7	14.6
無回答	1	2.1

【主要業種別】

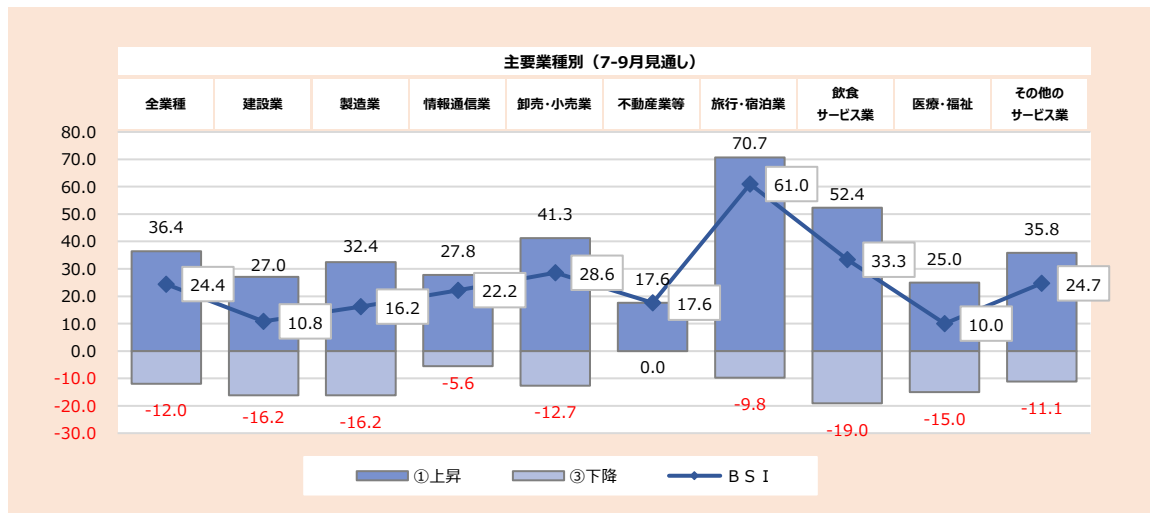
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 全体では、2.5で若干の「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、その他のサービス業(19.8)、情報通信業(16.7)、不動産業等(11.8)、医療・福祉(5.0)。製造業は0.0となっている。
- 「下降」超は、飲食サービス業(-14.3)、旅行・宿泊業(-9.8)、卸売・小売業(-4.8)、建設業(-4.1)となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

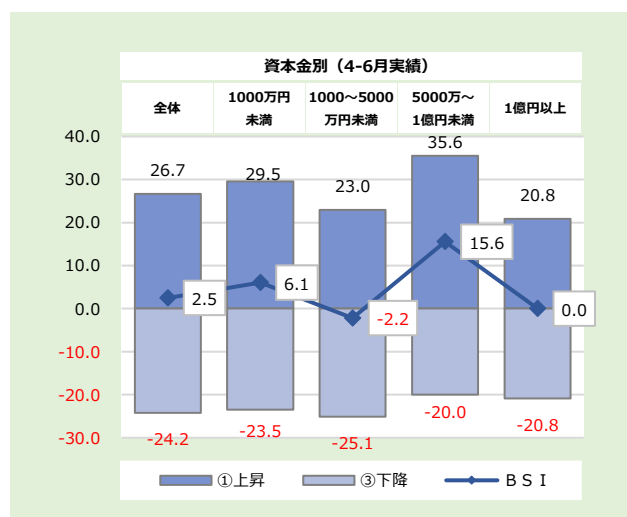
- 全体では24.4で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、旅行・宿泊業(61.0)、飲食サービス業(33.3)、卸売・小売業(28.6)、その他のサービス業(24.7)、情報通信業(22.2)、不動産業等(17.6)、製造業(16.2)、建設業(10.8)、医療・福祉(10.0)となっている。
- 「下降」超はなかった。



【資本金別】

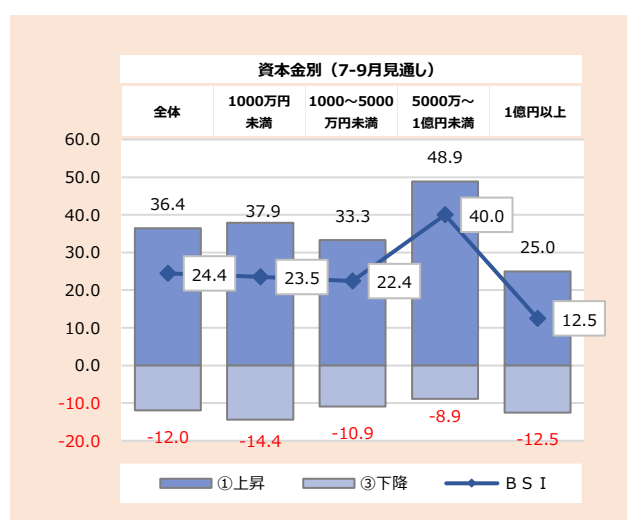
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の景況は、資本金1000万円～5000万円未満が「下降」超、1億円以上は0.0、その他は「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

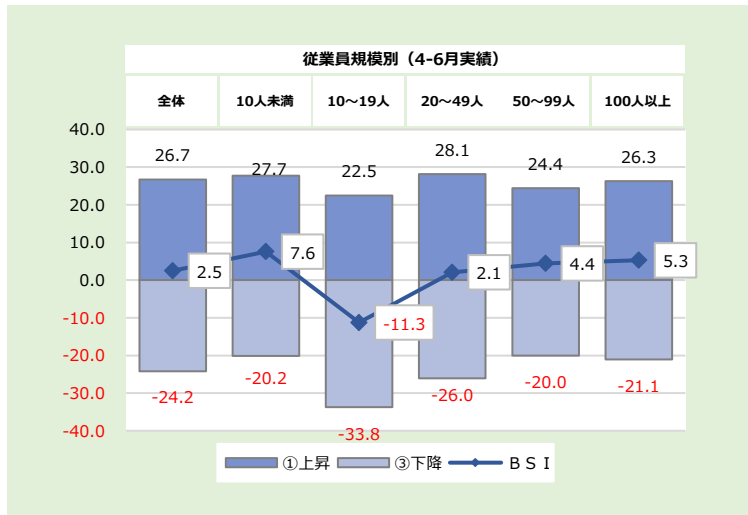
- 7-9月期の見通しは、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。
- 資本金規模5000万円～1億円未満において、「上昇」が多くなっている。



【従業員数別】

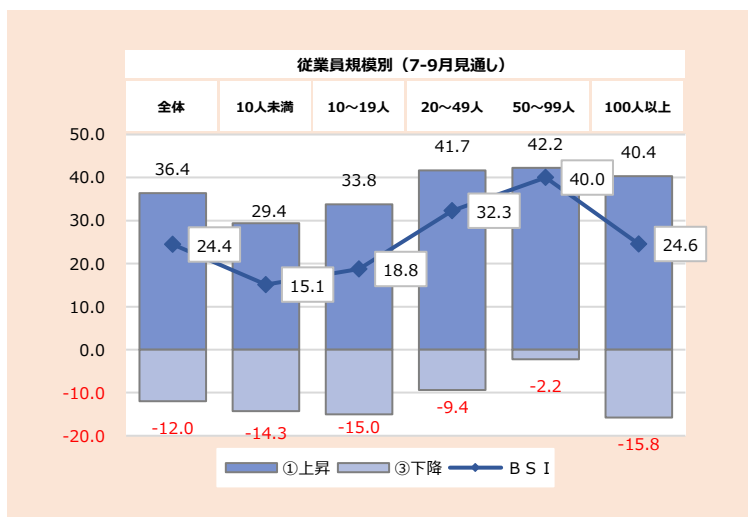
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の景況は、10~19人の企業のみ「下降」超で、その他は「上昇」超となっている。
- 従業員数10人未満の企業において、「上昇」が多くなっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

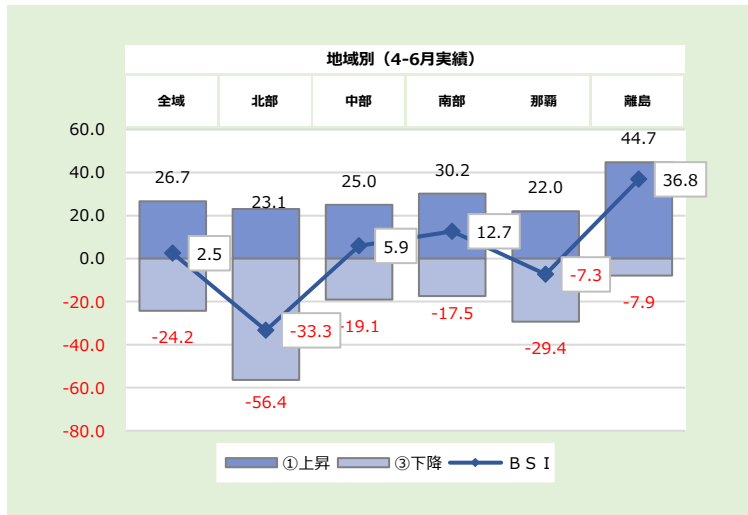
- 7-9月期の見通しは、従業員規模にかかわらず「上昇」超となっている。
- 従業員数20~99人の企業において、「上昇」が多くなっている。



【地域別】

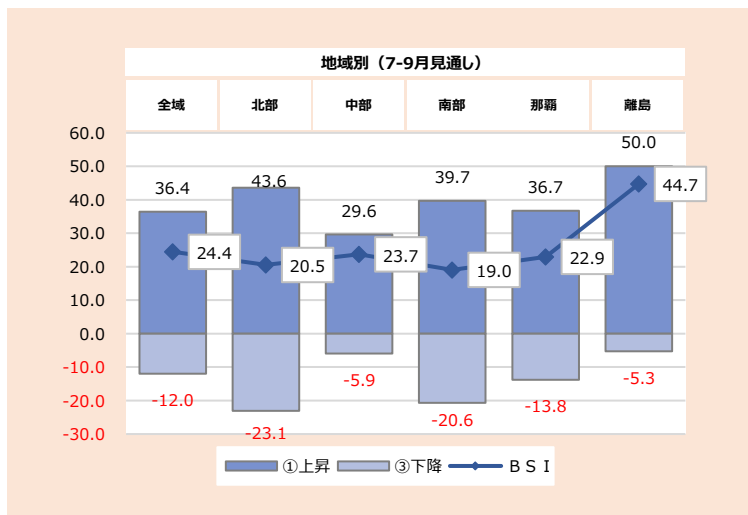
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の景況は、離島と南部、中部が「上昇」超で、北部と那覇が「下降」超となった。とりわけ北部は「下降」超が多かった。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

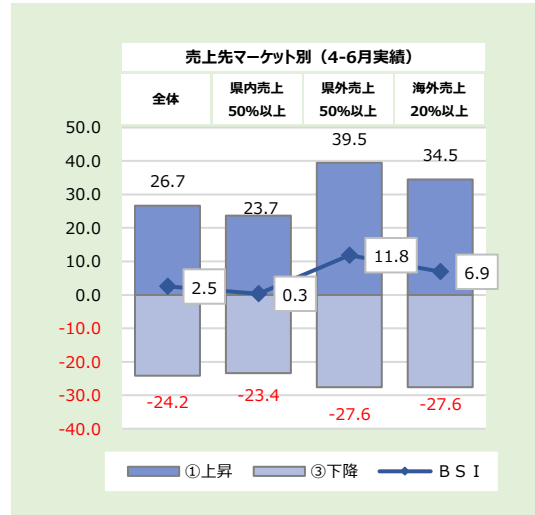
- 7-9月期の景況見通しは、各地域とも「上昇」超、とりわけ離島の「上昇」超が多かった。



【売上先マーケット別】

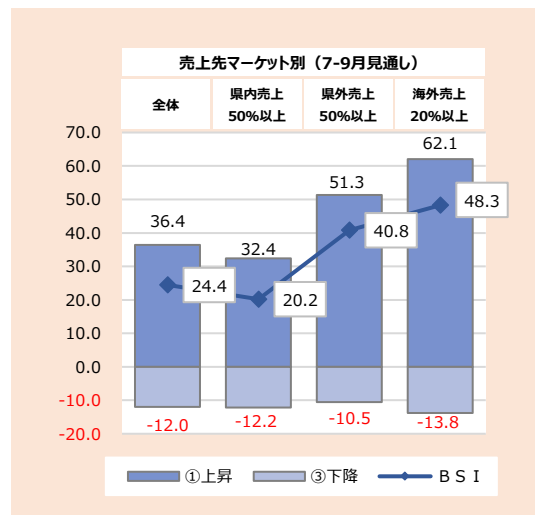
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- 特に、県外売上の多い企業で、上昇が多くなっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(2024年4-6月期との比較)

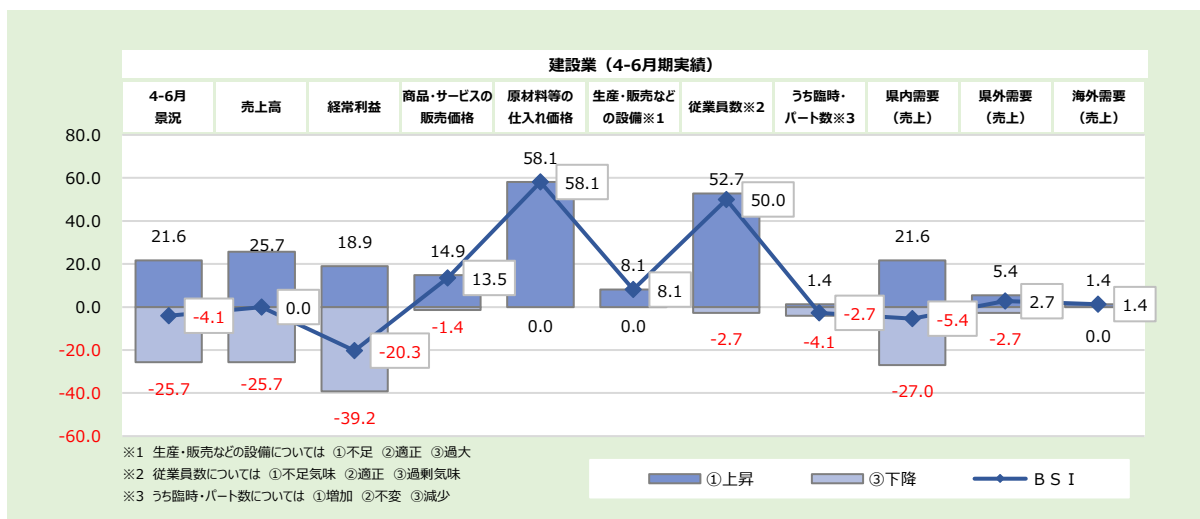
- 4-6月期の景況見通しは、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- 特に、海外売上の多い企業で、上昇が多くなっている。



【建設業】 実績 $\downarrow -4.1$ 、見通し $\uparrow 10.8$

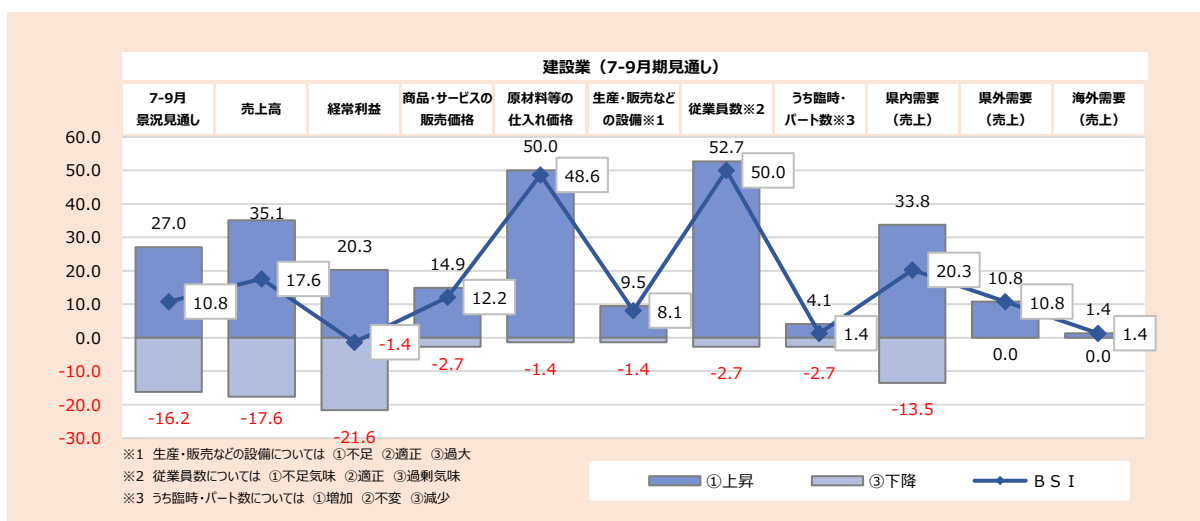
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 建設業の4-6月期の景況BSIは-4.1で「下降」超。売上高は0.0、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要と海外需要はともに若干の「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

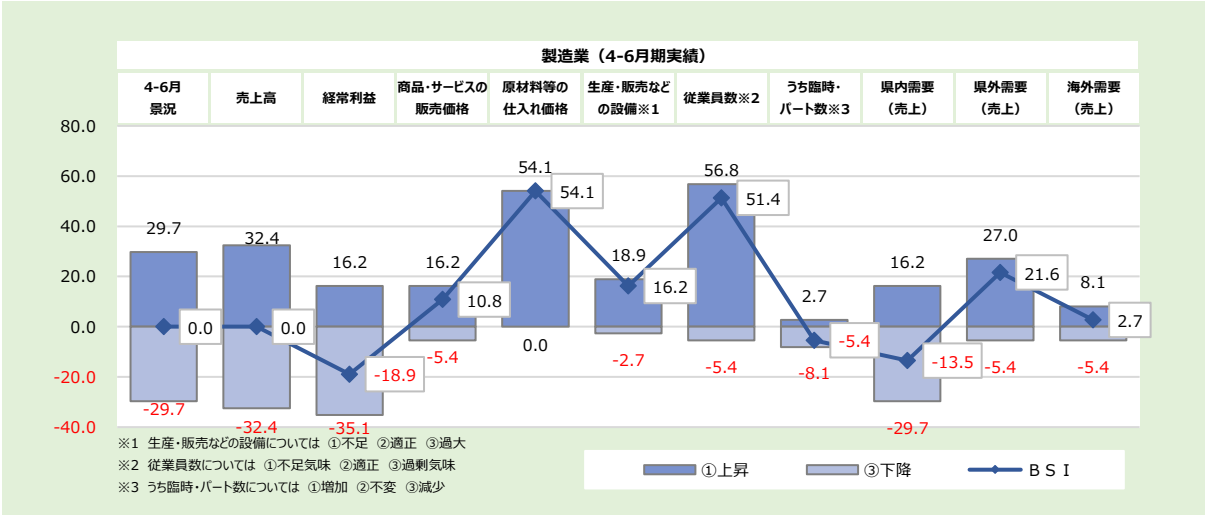
- 4-6月期の景況見通しは10.8で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は若干の「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要はともに「上昇」超となっている。



【製造業】 実績 0.0、見通し 16.2

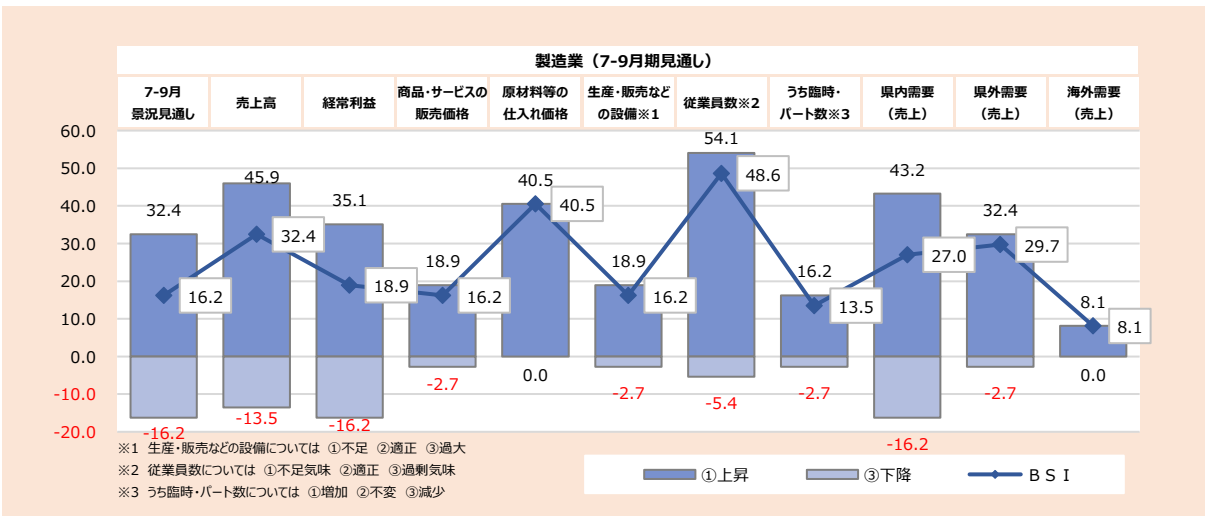
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 製造業の4-6月期の景況は0.0で横ばいだった。売上高も横ばい、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超。県外需要は「上昇」超、海外需要は若干の「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

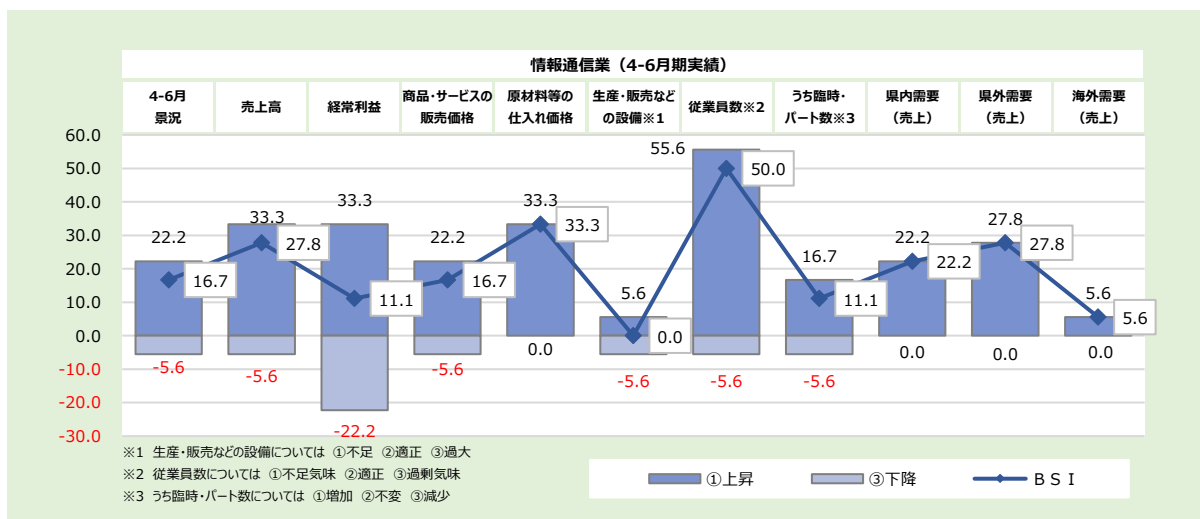
- 7-9月期の景況見通しは16.2で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【情報通信業】実績 16.7、見通し 22.2

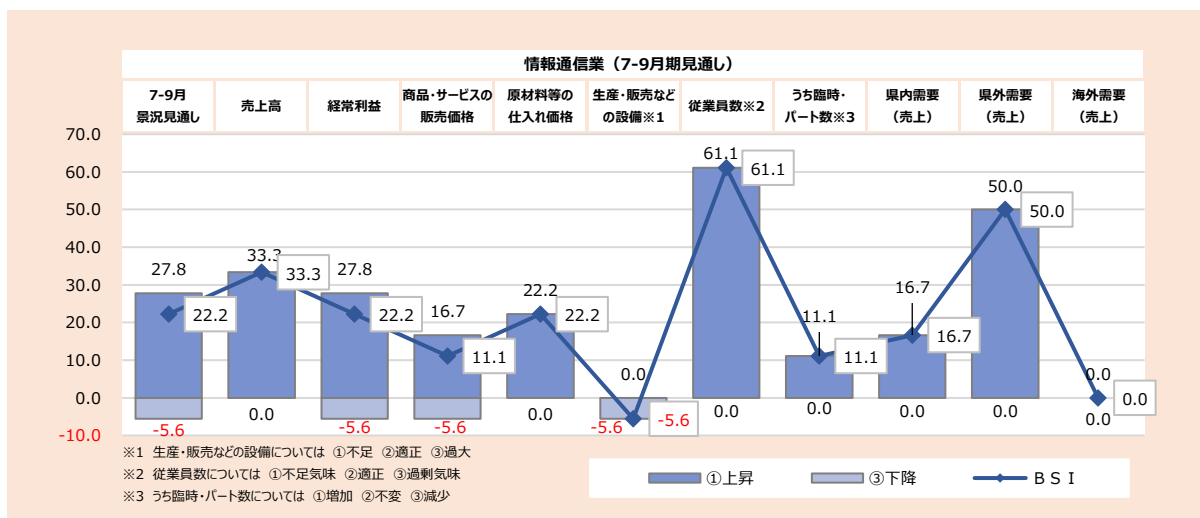
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 情報通信業の4-6月期の景況は16.7で「上昇」超となっている。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

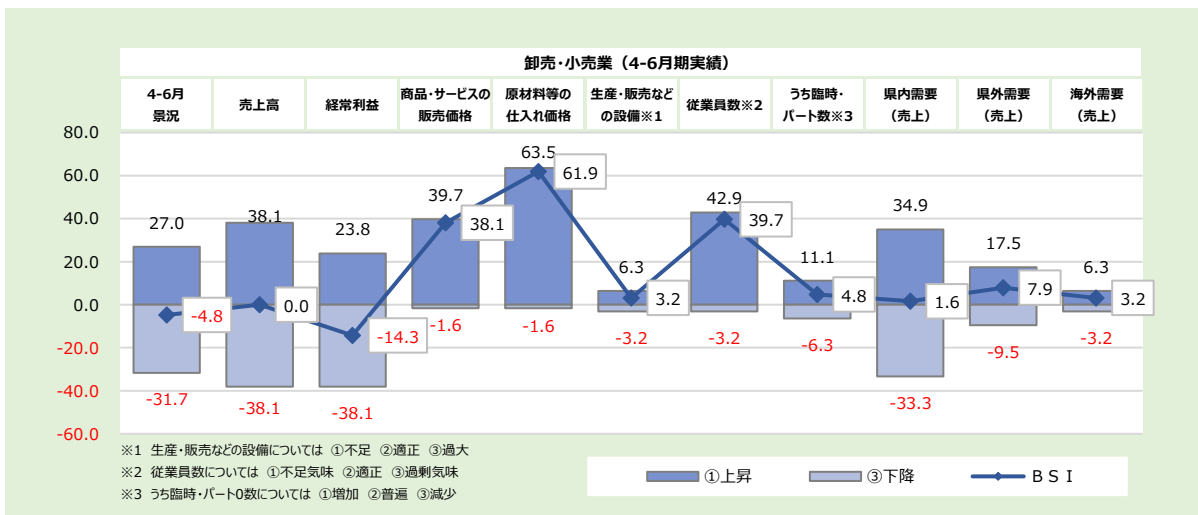
- 7-9月期の景況見通しは22.2で「上昇」超となっている。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「過大」超。従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



【卸売・小売業】実績 ↓-4.8、見通し ↑28.6

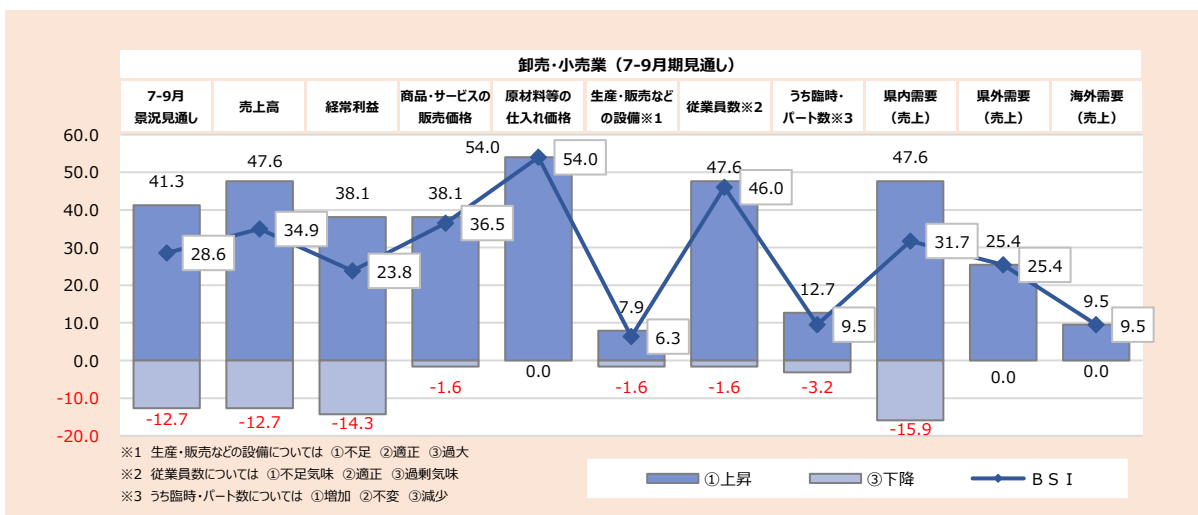
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 卸売・小売業の4-6月期の景況は-4.8で「下降」超。売上高は横ばい、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に若干の「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(2024年4-6月期との比較)

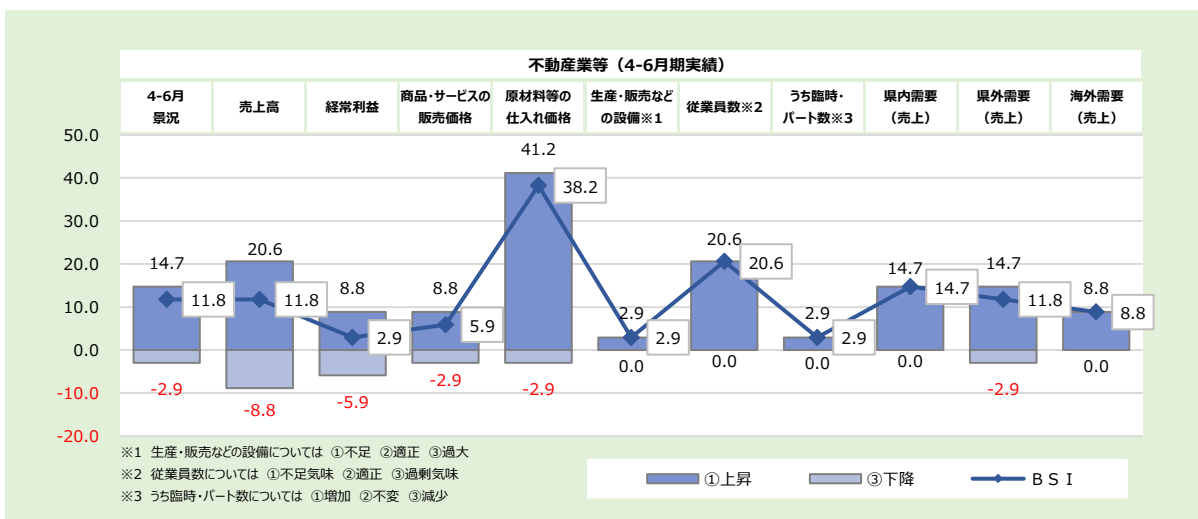
- 7-9月期の景況見通しは28.6で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【不動産業等】実績 11.8、見通し 17.6

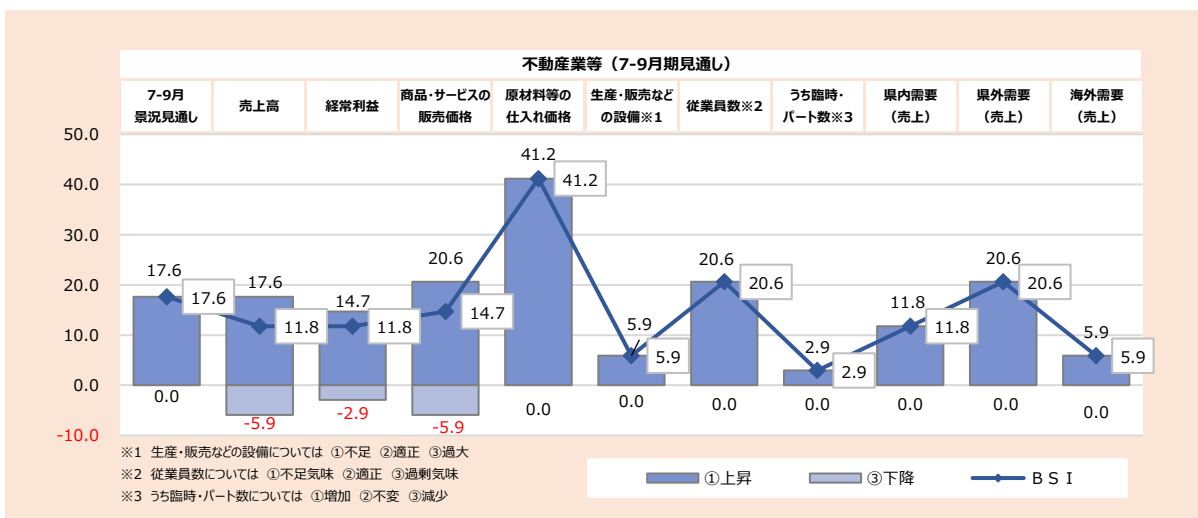
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 不動産業等の4-6月期の景況は11.8で「上昇」超。売上高、経常利益共は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数はともに「不足」超、臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

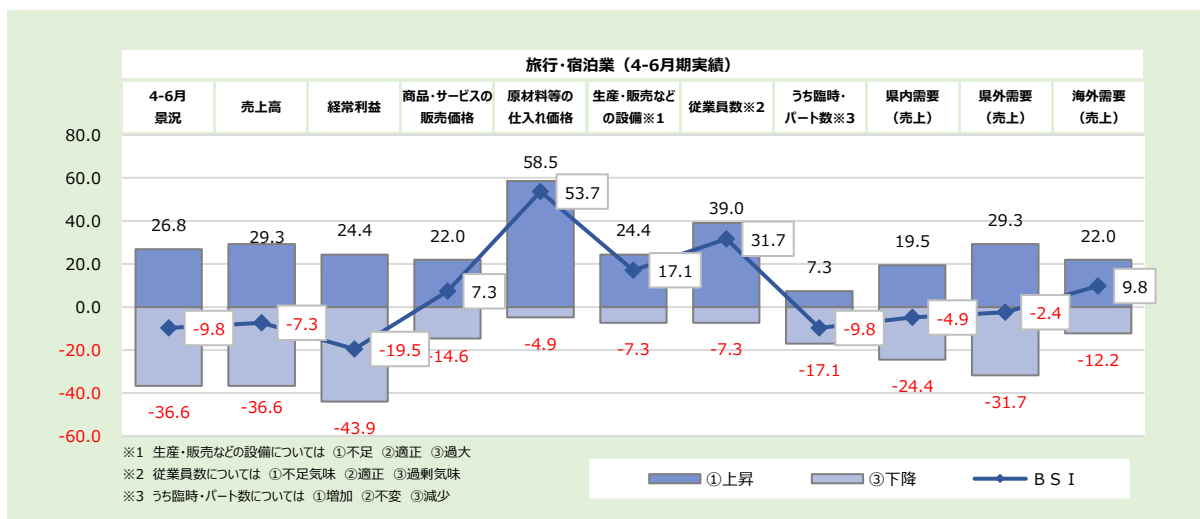
- 7-9月期の景況見通しは17.6で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【旅行・宿泊業】実績 ↓-9.8、見通し ↑61.0

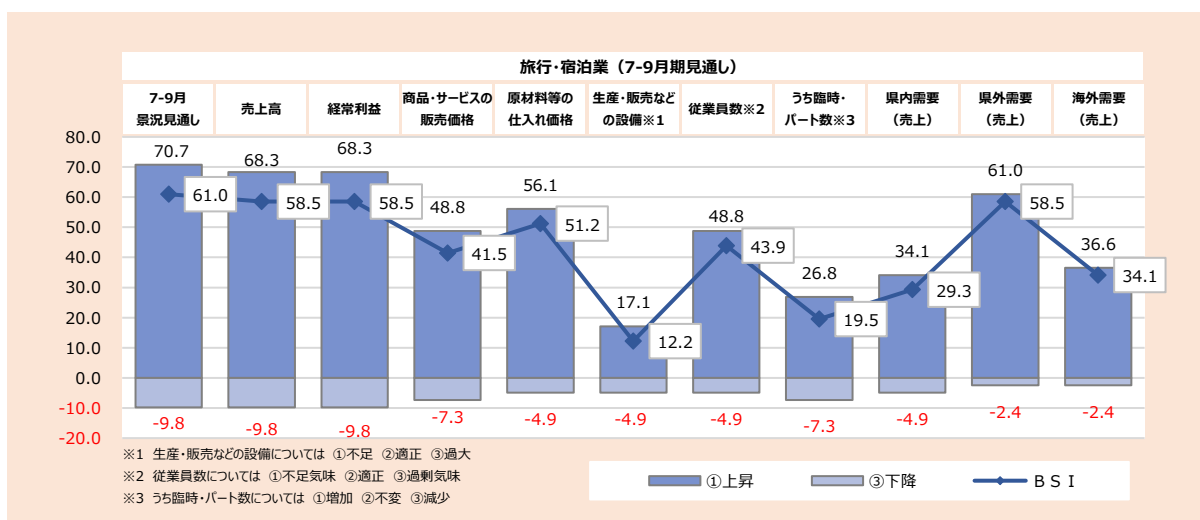
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 旅行・宿泊業の4-6月期の景況は-9.8で「下降」超。売上高、経常利益はともに「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要と県外需要は共に「下降」超、海外需要は「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

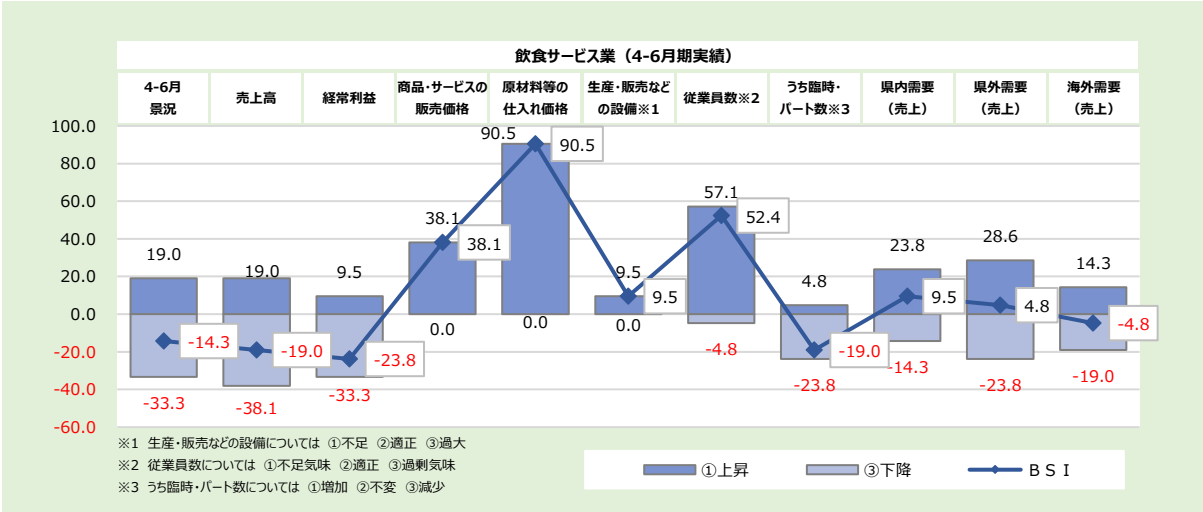
- 7-9月期の景況見通しは61.0。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要は共に「上昇」超、県外需要は大きく「上昇」超となっている。



【飲食サービス業】実績 \searrow -14.3、見通し \nearrow 33.3

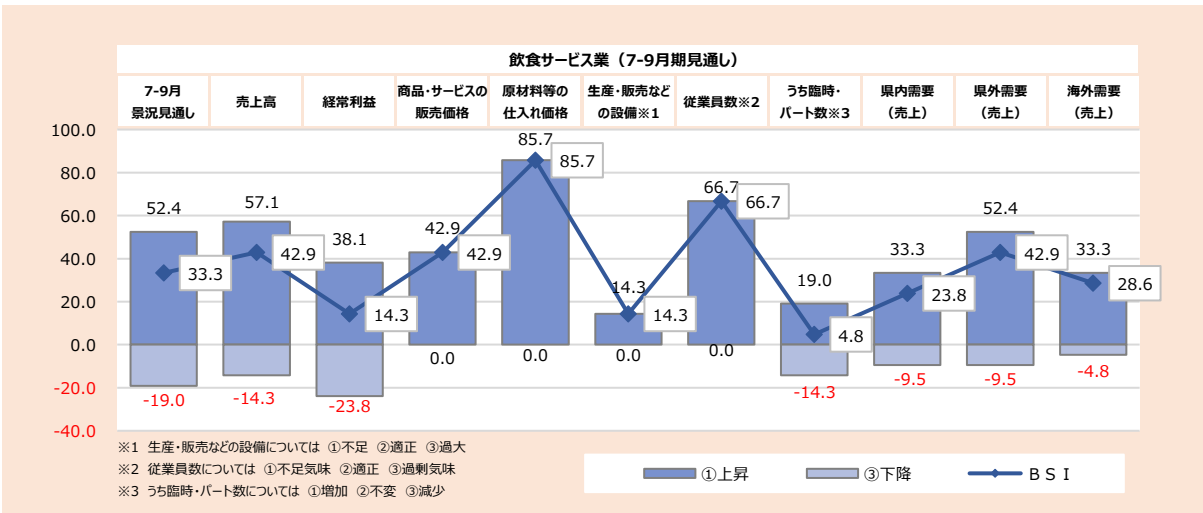
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 飲食サービス業の4-6月期の景況は-14.3で「下降」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は「下降」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

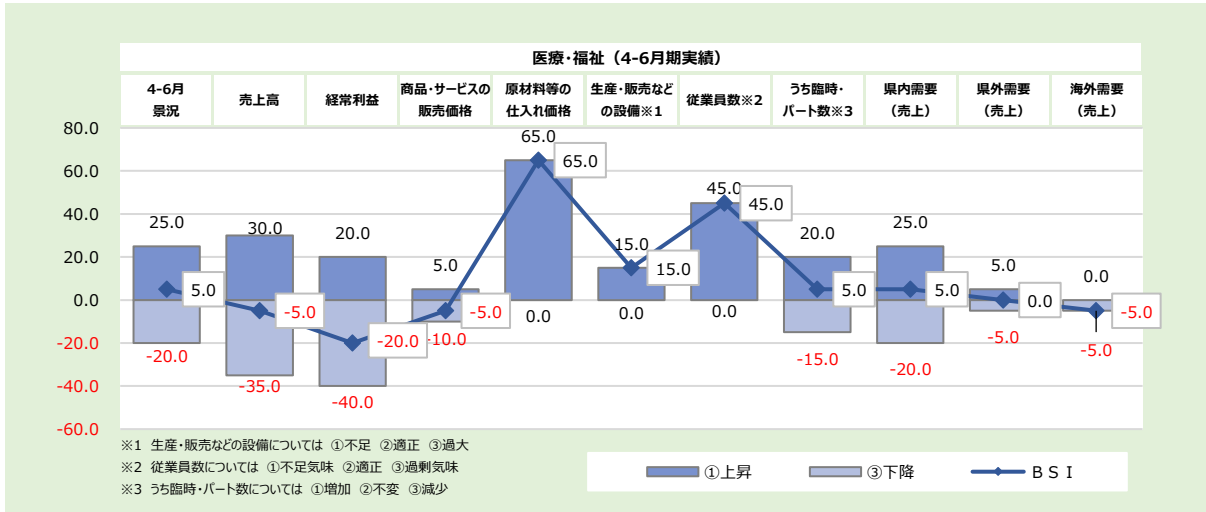
- 7-9月期の景況見通しは33.3で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【医療・福祉】実績 $\nearrow 5.0$ 、見通し $\nearrow 10.0$

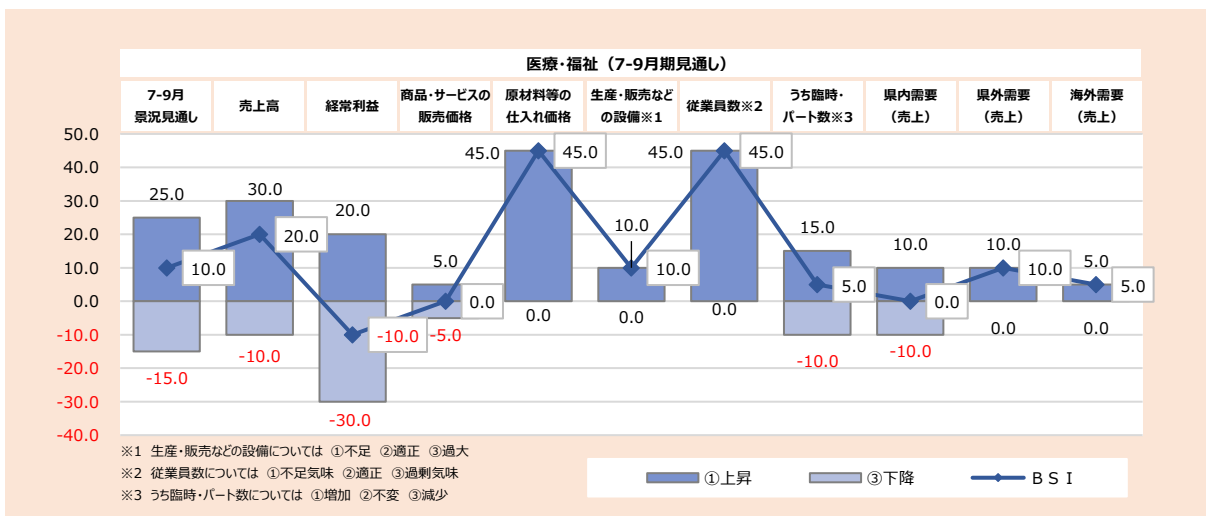
■ 2024 年 4-6 月期の実績 (1-3 月期との比較)

- 医療・福祉の 4-6 月期の景況は 5.0 で「上昇」超。売上高、経常利益はともに「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要は 0.0、海外需要は若干の「下降」超となっている。



■ 2024 年 7-9 月期の見通し (4-6 月期との比較)

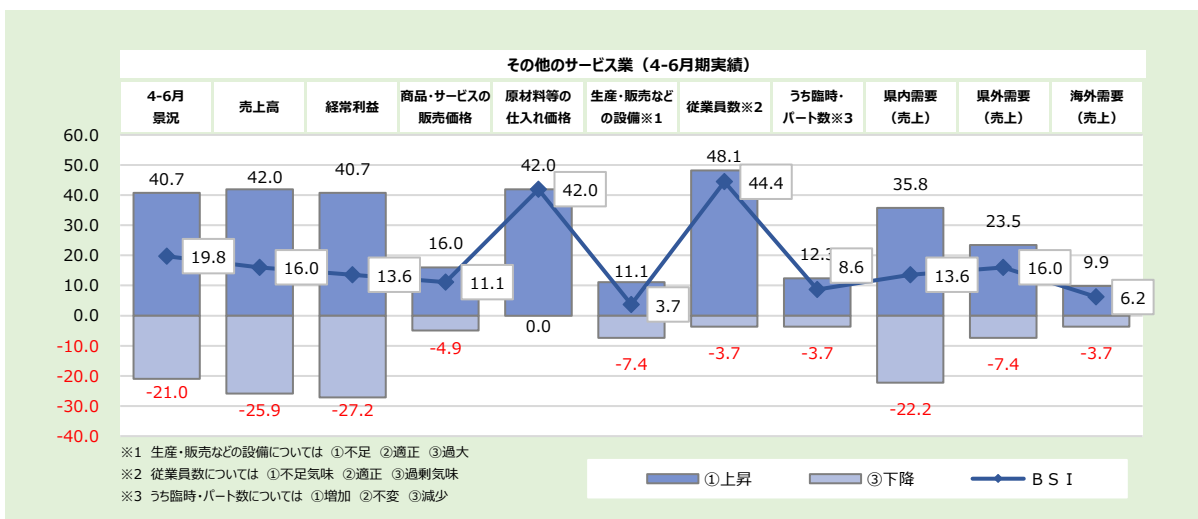
- 4-6 月期の見通しは 10.0 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は 0.0、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要は 0.0、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【その他のサービス業】実績 19.8、見通し 24.7

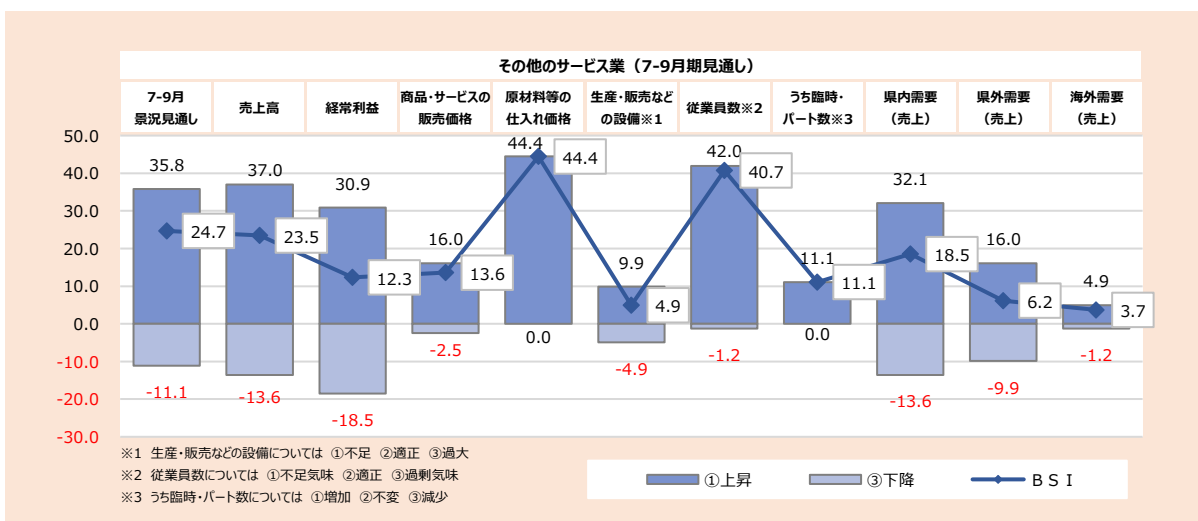
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- その他のサービス業の4-6月期の景況は19.8で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

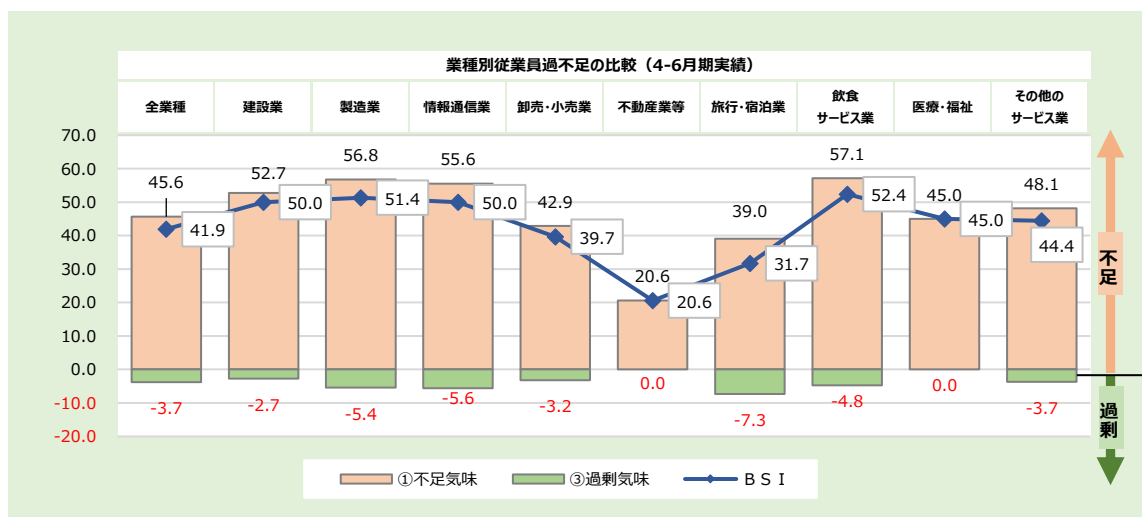
- 7-9月期の景況見通しは24.7で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【雇用関連集計(従業員数)】実績 741.9(不足)、見通し 744.6(不足)

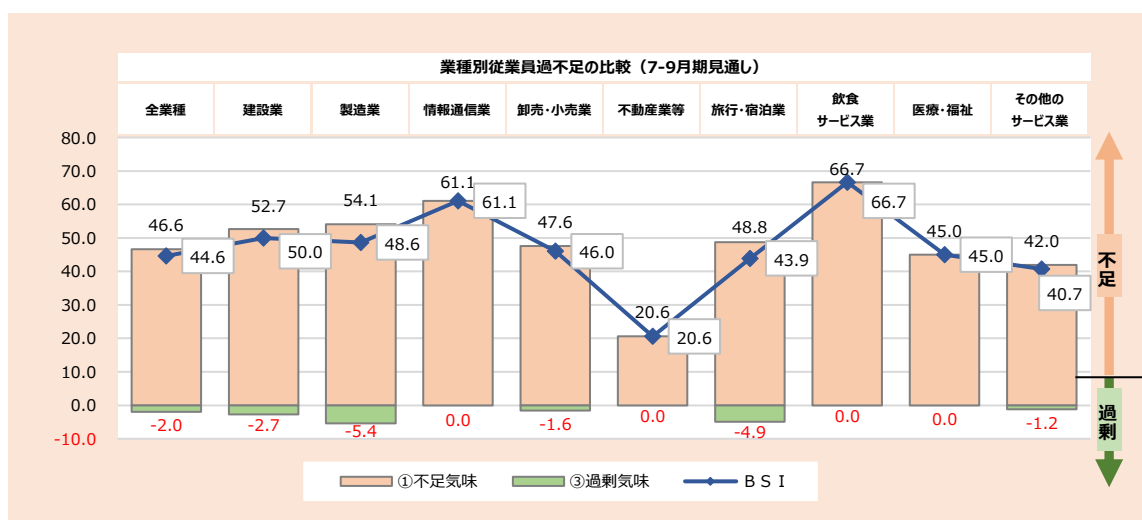
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の従業員 BSI は 41.9 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 飲食サービス業、製造業、情報通信業、建設業、医療・福祉、その他のサービス業で「不足」超幅が大きくなっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

- 7-9月期の従業員の見通し BSI は 44.6 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 飲食サービス業、情報通信業、建設業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉で「不足」超幅が大きくなっている。

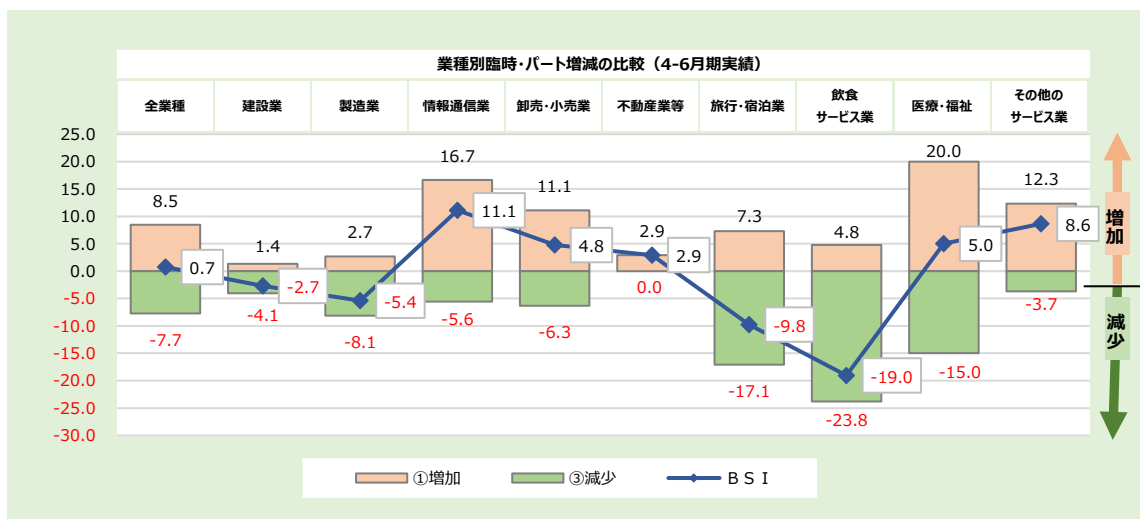


【雇用関連集計(臨時・パート)】

実績 $\uparrow 0.7$ (増加)、見通し $\uparrow 8.2$ (増加)

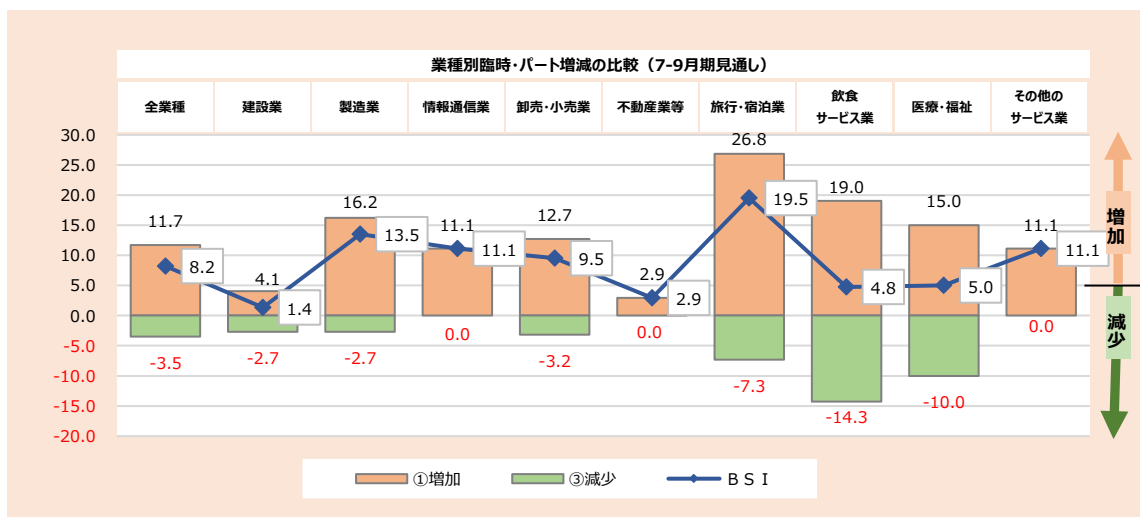
■ 2024年4-6月期の実績(1-3月期との比較)

- 4-6月期の臨時・パートのBSIは0.7で若干の「増加」超となっている。
- 情報通信業、その他のサービス業、医療・福祉、卸売・小売業、不動産業等で「増加」幅が大きくなっている。



■ 2024年7-9月期の見通し(4-6月期との比較)

- 7-9月期の臨時・パートの見通しBSIは8.2で「増加」超となっている。
- 旅行・宿泊業、製造業、情報通信業、その他のサービス業、卸売・小売業が「増加」幅が大きくなっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	21.6	21.2	17.7	19.5	13.7	15.3	8.7	11.9	2.5	24.4
売上高	24.1	22.3	21.4	20.8	17.5	19.1	7.4	15.1	3.2	28.4
経常利益	7.0	4.4	8.5	3.4	9.0	7.4	-3.2	7.7	-8.7	16.2
商品・サービスの販売価格	24.9	28.8	28.8	28.4	26.2	18.3	23.5	19.6	16.0	21.4
原材料等の仕入れ価格	58.2	62.9	65.6	59.9	56.3	47.1	48.4	43.1	54.1	48.1
生産・販売などの設備	9.7	10.7	12.4	13.3	10.5	9.0	8.7	9.3	7.7	7.7
従業員数	41.0	47.0	47.6	48.2	53.1	49.0	45.8	45.8	41.9	44.6
うち臨時・パート	0.7	3.8	0.0	3.4	5.2	3.3	1.9	0.8	0.7	8.2
県内需要(売上)	20.6	22.8	16.7	18.2	16.6	18.0	5.0	15.1	3.5	21.4
県外需要(売上)	18.4	22.8	17.2	15.1	13.7	6.5	9.5	10.1	9.7	23.2
海外需要(売上)	0.5	5.5	11.6	8.1	8.2	4.1	7.1	7.9	4.0	9.0

■建設業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	-1.5	3.1	10.9	1.4	3.1	30.4	10.4	3.0	-4.1	10.8
売上高	-2.9	12.5	9.4	-8.2	1.6	29.0	7.5	7.5	0.0	17.6
経常利益	-17.6	-10.9	-6.3	-19.2	-4.7	8.7	-11.9	-4.5	-20.3	-1.4
商品・サービスの販売価格	0.0	20.3	20.3	20.5	23.4	15.9	23.9	16.4	13.5	12.2
原材料等の仕入れ価格	66.2	68.8	73.4	61.6	64.1	47.8	58.2	47.8	58.1	48.6
生産・販売などの設備	11.8	14.1	12.5	15.1	9.4	13.0	7.5	10.4	8.1	8.1
従業員数	42.6	46.9	50.0	58.9	65.6	60.9	59.7	56.7	50.0	50.0
うち臨時・パート	-4.4	3.1	-3.1	0.0	10.9	2.9	-3.0	-1.5	-2.7	1.4
県内需要(売上)	0.0	14.1	15.6	-1.4	3.1	27.5	9.0	3.0	-5.4	20.3
県外需要(売上)	-1.5	10.9	4.7	2.7	7.8	2.9	9.0	4.5	2.7	10.8
海外需要(売上)	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.4	1.5	1.5	1.4	1.4

■製造業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	20.0	42.1	5.6	9.5	-7.1	17.5	-6.5	21.7	0.0	16.2
売上高	20.0	34.2	2.8	7.1	-4.8	25.0	-8.7	28.3	0.0	32.4
経常利益	2.2	7.9	-8.3	-4.8	-7.1	10.0	-15.2	26.1	-18.9	18.9
商品・サービスの販売価格	23.5	39.5	36.1	33.3	31.0	25.0	8.7	17.4	10.8	16.2
原材料等の仕入れ価格	66.7	84.2	77.8	64.3	57.1	57.5	30.4	32.6	54.1	40.5
生産・販売などの設備	11.1	13.2	0.0	28.6	16.7	22.5	21.7	19.6	16.2	16.2
従業員数	28.9	34.2	30.6	38.1	42.9	55.0	47.8	50.0	51.4	48.6
うち臨時・パート	4.4	13.2	8.3	11.9	7.1	5.0	6.5	4.3	-5.4	13.5
県内需要(売上)	22.2	39.5	-2.8	7.1	-4.8	27.5	-17.4	19.6	-13.5	27.0
県外需要(売上)	22.2	39.5	8.3	16.7	11.9	7.5	2.2	17.4	21.6	29.7
海外需要(売上)	6.7	2.6	-2.8	4.8	0.0	-2.5	-2.2	6.5	2.7	8.1

■情報通信業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	-5.0	21.1	31.6	16.7	0.0	0.0	46.2	15.4	16.7	22.2
売上高	0.0	26.3	47.4	22.2	0.0	13.3	38.5	7.7	27.8	33.3
経常利益	-15.0	5.3	42.1	-5.6	-11.8	0.0	30.8	15.4	11.1	22.2
商品・サービスの販売価格	28.9	10.5	10.5	11.1	11.8	0.0	38.5	15.4	16.7	11.1
原材料等の仕入れ価格	15.0	15.8	10.5	11.1	11.8	6.7	38.5	23.1	33.3	22.2
生産・販売などの設備	10.0	10.5	5.3	16.7	5.9	6.7	7.7	7.7	0.0	-5.6
従業員数	65.0	73.7	57.9	66.7	64.7	66.7	69.2	69.2	50.0	61.1
うち臨時・パート	5.0	0.0	-5.3	11.1	11.8	6.7	7.7	0.0	11.1	11.1
県内需要(売上)	10.0	26.3	36.8	22.2	0.0	0.0	15.4	7.7	22.2	16.7
県外需要(売上)	0.0	21.1	36.8	22.2	0.0	6.7	30.8	15.4	27.8	50.0
海外需要(売上)	0.0	5.3	5.3	5.6	0.0	6.7	0.0	0.0	5.6	0.0

■卸売・小売業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	28.0	4.1	2.8	21.5	29.6	16.7	-3.0	10.4	-4.8	28.6
売上高	38.7	4.1	15.5	27.7	48.1	24.2	-1.5	14.9	0.0	34.9
経常利益	25.3	-8.1	0.0	7.7	33.3	15.2	-9.0	4.5	-14.3	23.8
商品・サービスの販売価格	5.0	50.0	54.9	40.0	40.7	31.8	35.8	31.3	38.1	36.5
原材料等の仕入れ価格	69.3	73.0	83.1	64.6	68.5	51.5	62.7	55.2	61.9	54.0
生産・販売などの設備	6.7	12.2	11.3	7.7	11.1	6.1	1.5	1.5	3.2	6.3
従業員数	38.7	44.6	39.4	30.8	46.3	45.5	40.3	41.8	39.7	46.0
うち臨時・パート	-2.7	4.1	-2.8	-1.5	5.6	4.5	0.0	11.9	4.8	9.5
県内需要(売上)	29.3	9.5	14.1	20.0	42.6	19.7	7.5	23.9	1.6	31.7
県外需要(売上)	20.0	14.9	8.5	20.0	24.1	7.6	6.0	17.9	7.9	25.4
海外需要(売上)	0.0	1.4	7.0	4.6	11.1	6.1	6.0	7.5	3.2	9.5

■不動産業等BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	14.3	-3.6	27.8	38.2	24.0	12.1	22.2	7.4	11.8	17.6
売上高	25.0	-14.3	33.3	23.5	16.0	12.1	29.6	14.8	11.8	11.8
経常利益	10.7	-21.4	25.0	20.6	8.0	-3.0	22.2	7.4	2.9	11.8
商品・サービスの販売価格	46.7	7.1	22.2	29.4	12.0	15.2	14.8	22.2	5.9	14.7
原材料等の仕入れ価格	28.6	46.4	36.1	35.3	32.0	33.3	37.0	37.0	38.2	41.2
生産・販売などの設備	3.6	0.0	8.3	5.9	0.0	6.1	7.4	7.4	2.9	5.9
従業員数	25.0	10.7	22.2	23.5	24.0	21.2	29.6	18.5	20.6	20.6
うち臨時・パート	0.0	-3.6	0.0	8.8	4.0	0.0	-3.7	-7.4	2.9	2.9
県内需要(売上)	17.9	-7.1	25.0	41.2	32.0	18.2	29.6	18.5	14.7	11.8
県外需要(売上)	17.9	7.1	19.4	11.8	12.0	9.1	14.8	3.7	11.8	20.6
海外需要(売上)	0.0	0.0	2.8	2.9	0.0	0.0	0.0	3.7	8.8	5.9

■旅行・宿泊業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	73.5	51.4	36.8	31.0	57.7	0.0	20.0	0.0	-9.8	61.0
売上高	82.4	48.6	36.8	38.1	61.5	-6.7	0.0	3.3	-7.3	58.5
経常利益	58.8	43.2	21.1	14.3	46.2	-13.3	3.3	3.3	-19.5	58.5
商品・サービスの販売価格	14.3	29.7	36.8	33.3	53.8	-3.3	26.7	6.7	7.3	41.5
原材料等の仕入れ価格	76.5	67.6	76.3	76.2	80.8	43.3	53.3	40.0	53.7	51.2
生産・販売などの設備	11.8	8.1	31.6	23.8	19.2	-3.3	0.0	6.7	17.1	12.2
従業員数	50.0	67.6	65.8	54.8	61.5	43.3	30.0	33.3	31.7	43.9
うち臨時・パート	0.0	-8.1	5.3	11.9	7.7	6.7	6.7	0.0	-9.8	19.5
県内需要(売上)	64.7	43.2	13.2	4.8	34.6	0.0	-16.7	-10.0	-4.9	29.3
県外需要(売上)	64.7	59.5	42.1	31.0	46.2	0.0	6.7	-13.3	-2.4	58.5
海外需要(売上)	2.9	32.4	50.0	28.6	30.8	13.3	16.7	20.0	9.8	34.1

■飲食サービス業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	33.3	42.9	52.9	25.0	50.0	6.3	17.4	30.4	-14.3	33.3
売上高	28.6	57.1	52.9	25.0	50.0	12.5	17.4	30.4	-19.0	42.9
経常利益	0.0	35.7	17.6	-5.0	44.4	-12.5	4.3	21.7	-23.8	14.3
商品・サービスの販売価格	41.2	50.0	47.1	50.0	27.8	18.8	26.1	30.4	38.1	42.9
原材料等の仕入れ価格	71.4	100.0	100.0	95.0	72.2	81.3	69.6	56.5	90.5	85.7
生産・販売などの設備	19.0	7.1	17.6	5.0	5.6	0.0	8.7	13.0	9.5	14.3
従業員数	33.3	50.0	76.5	75.0	72.2	56.3	52.2	60.9	52.4	66.7
うち臨時・パート	-4.8	7.1	5.9	-25.0	22.2	0.0	-4.3	8.7	-19.0	4.8
県内需要(売上)	19.0	64.3	58.8	25.0	38.9	18.8	17.4	39.1	9.5	23.8
県外需要(売上)	42.9	50.0	58.8	25.0	50.0	6.3	26.1	39.1	4.8	42.9
海外需要(売上)	-9.5	14.3	52.9	25.0	44.4	6.3	30.4	34.8	-4.8	28.6

■医療・福祉BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	-29.4	0.0	0.0	16.7	5.0	10.0
売上高	-27.3	31.6	-18.8	-17.6	-17.6	5.3	11.1	16.7	-5.0	20.0
経常利益	-36.4	5.3	-25.0	-35.3	-35.3	10.5	-16.7	16.7	-20.0	-10.0
商品・サービスの販売価格	28.6	15.8	12.5	-11.8	17.6	10.5	5.6	27.8	-5.0	0.0
原材料等の仕入れ価格	45.5	63.2	68.8	52.9	58.8	52.6	27.8	38.9	65.0	45.0
生産・販売などの設備	13.6	0.0	0.0	5.9	0.0	21.1	0.0	0.0	15.0	10.0
従業員数	40.9	47.4	50.0	41.2	64.7	52.6	50.0	50.0	45.0	45.0
うち臨時・パート	-4.5	0.0	-18.8	0.0	-23.5	-5.3	11.1	-22.2	5.0	5.0
県内需要(売上)	-22.7	26.3	-12.5	0.0	-11.8	10.5	5.6	16.7	5.0	0.0
県外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
海外需要(売上)	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.0	5.0

■その他のサービス業BSI

時期	2022年		2023年				2024年			
	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)
景況BSI	29.5	34.3	26.0	38.5	11.8	19.7	11.3	12.5	19.8	24.7
売上高	30.7	34.3	26.0	50.8	16.2	27.9	11.3	13.8	16.0	23.5
経常利益	10.2	12.9	16.9	29.2	7.4	18.0	1.2	3.8	13.6	12.3
商品・サービスの販売価格	-4.5	21.4	11.7	29.2	14.7	23.0	25.0	12.5	11.1	13.6
原材料等の仕入れ価格	50.0	45.7	50.6	60.0	45.6	47.5	42.5	38.8	42.0	44.4
生産・販売などの設備	8.0	14.3	13.0	9.2	11.8	6.6	13.8	11.3	3.7	4.9
従業員数	45.5	52.9	53.2	56.9	51.5	45.9	43.8	45.0	44.4	40.7
うち臨時・パート	6.8	10.0	1.3	4.6	2.9	9.8	6.3	0.0	8.6	11.1
県内需要(売上)	27.3	27.1	16.9	43.1	19.1	19.7	7.5	13.8	13.6	18.5
県外需要(売上)	17.0	21.4	15.6	10.8	-1.5	16.4	11.3	7.5	16.0	6.2
海外需要(売上)	1.1	4.3	11.7	10.8	7.4	6.6	12.5	6.3	6.2	3.7

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu_segawa@kaiho-ri.jp